

環境月報

*Environmental Activity
Monthly Report 1.June*

6
'11 Jun.1-30



サンシングループ

サンシングループ環境方針



環境理念

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果を追求し、継続的な製品供給とRoHS対応製品の開発など地球環境にやさしい先進技術を通し、電機業界および社会へ貢献して参ります。とくに、地球環境保全のための諸活動を重要なCSRと認識し、継続企業としての責務を果たしつつ、将来にわたり地球環境の保全に貢献して参ります。

環境方針

1. 事業活動において、省資源化、廃棄物質の削減、環境関連物質の管理を徹底し、環境の維持・改善および環境汚染の予防をはかって参ります。
2. 環境に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスを徹底して遂行し、環境保全に貢献して参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた具体的な目的・目標を設定し、数値により管理できる判りやすい環境管理システムを構築・運営して参ります。
4. 環境管理システムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な継続改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成19年8月24日
サンシングループ
代表 石井宏宗

石井宏宗

今月のグループ代表の一言

今月のグループ代表の一言



原発事故から2ヶ月が経過した。
土壌や河川、海は高濃度の放射能により汚染されてしまった。母なる大地を汚した代償はとてつもなく大きいですが、少しずつでも元に戻す努力をしていく他ない。

実際、汚染された雑草や土を取り除くことで、放射能レベルは10分の1程度になることが報告されている。拭き掃除も重要という。

いずれも、日本人が大事にしてきた5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)という文化が役に立つ。しかし、これらの汚染された草木や土は、どこに保管すればよいのだろうか？政府・都道府県・東京電力からはなんら通達もない。生命を危険にさらす環境問題がすぐそこにある。

我々は、いま、環境アナーキーに直面しているのだ。

SANSHIN GROUP
代表 石井宏宗



6月号 INDEX

6月号 INDEX



PAGE 1 ……今月の表紙

PAGE 2 ……サンシングループ環境方針

PAGE 3 ……今月のグループ代表の一言

PAGE 4 ……INDEX

PAGE 5 ……今月のトピックス

PAGE 5 …… 気象庁
熱中症対策関連の気象情報提供拡充へ

各管理項目の今月の状況

- 各項目の今月の監視測定結果詳報 -

PAGE 6 …… E C O 検定
PAGE 7 …… 各廃棄物 (SSD / 本社)
PAGE 8 …… 各廃棄物の割合 (SSD / 本社)
PAGE 9 …… ペットボトルのキャップ (SSDG)
使用済み切手 (SSDG)
PAGE 10 …… コピー用紙使用量 (SSD / 本社・関西)
PAGE 11 …… 電力使用量 (SSD / 本社・関西)
PAGE 12 …… 電力使用量 (SKW / 朝日) (SFN)

PAGE 13 ……各部門の活動報告・提案

PAGE 13 …… 「化学物質管理システム」説明会
参加のご報告
(SSD2F / 品質保証部)

今月のトピックス

気象庁 熱中症対策関連の気象情報提供拡充へ

気象庁は2011年6月10日、同年7月中旬までに「高温注意情報」の発表を開始し、「異常天候早期警戒情報」における熱中症に注意を呼びかけるコメントの追加など、熱中症対策に関する気象情報を拡充すると発表しました。

今夏は東日本大地震やその震災などに伴う電力供給不足で、東北・東京・中部電力管轄内で電力不足が予想されています。そのため、企業や家庭でエアコンをはじめとした電気機器の利用をひかえる動きが広まっており、これが通常期以上に熱中症リスクを高める要因となりえます。



そこで気象庁では同庁管轄の各種気象データを積極的に発表する体制を整え、注意喚起をより緊密なものとし、リスク低減に一役買うこととなりました。具体的な手立てとしては次の通りです。

「高温注意情報」の発表開始など

北海道、沖縄を除く地域を対象に、翌日又は当日の最高気温が概ね35度以上になることが予想される場合に「高温注意情報」を発表。新たに気象庁ウェブサイトに掲載する主な地点の気温予測グラフとあわせ、熱中症への注意を呼びかけます(7月中旬開始予定)。

また、向こう1週間で最高気温が概ね35度以上になることが予想される場合にも、数日前から「高温に関する気象情報」を発表して、熱中症への注意を呼びかけます。

異常天候早期警戒情報における熱中症に関するコメントの追加

全国を対象として、地方予報区毎に、5日目以降の1週間の平均気温が平年よりかなり高い又はかなり低い場合に発表される異常天候早期警戒情報に、平均気温が一定の値を超える可能性が大きい際に、本文中に「熱中症等の健康管理に注意」などコメントを加え注意を呼びかけます。

気象庁ホームページにおける情報の充実

気象庁HPに公開している当日の最高気温に関する情報に、日最高気温が35度以上又は30度以上を観測した全国のアメダスの地点数を表示し、1時間毎に更新します。なお昨年及び本年前日までの日々の当該地点数についても、参考として別途表示します。

気象庁HP「熱中症に注意」ページに、順次、熱中症対策に関する情報が掲載されます。



サンシン電気(本社)では節電を進めていますが、室内外問わず熱中症にならないよう、健康に気を付けつつ、仕事に励みましょう!

(事務局)

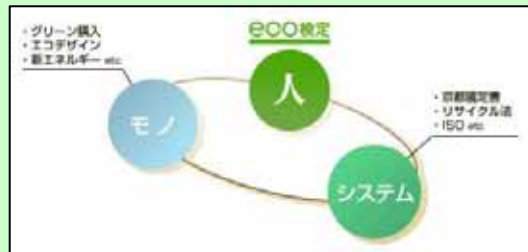
第10回エコ検定が7月24日に実施されます。
皆さん次回のエコ検定を申し込みされましたか？
申し込みされた方もそうでない方も、次の問題に答えて環境知識を深めて下さい。



今回エコ検定を受検される方は、既に合格されているエコピープルの先輩に
続き、エコピープルを目指しましょう！

エコピープルとは...

エコ検定を主催している商工会議所では、幅広い環境問題に対する基本的な知識を有し、
そこから生まれる問題意識を日常の行動に移そうとしている方々、あるいは既にそうした
活動を行っているエコ検定合格者。



2009年度第7回(第4問)より出題

「環境問題に対する国際的な取り組み」について述べた次の文章のア～コの[]の部分に
語句を入れて下さい。

環境問題が地球規模の問題として認識されるようになったのは、1972年にローマ
クラブが発表した「成長の限界」が端緒といわれている。その中で「人口増加や[ア]が
このまま続けば、有限な天然資源は枯渇し、[イ]が自然の許容範囲を超えて進行する。」
と警鐘をならした。また同年、国際連合は「[ウ]」をテーマとして「国連人間環境会議」を
ストックホルムで開催し、人類に対する脅威となる環境問題への国際的な取り組みの
必要性を明言した[エ]を採択した。

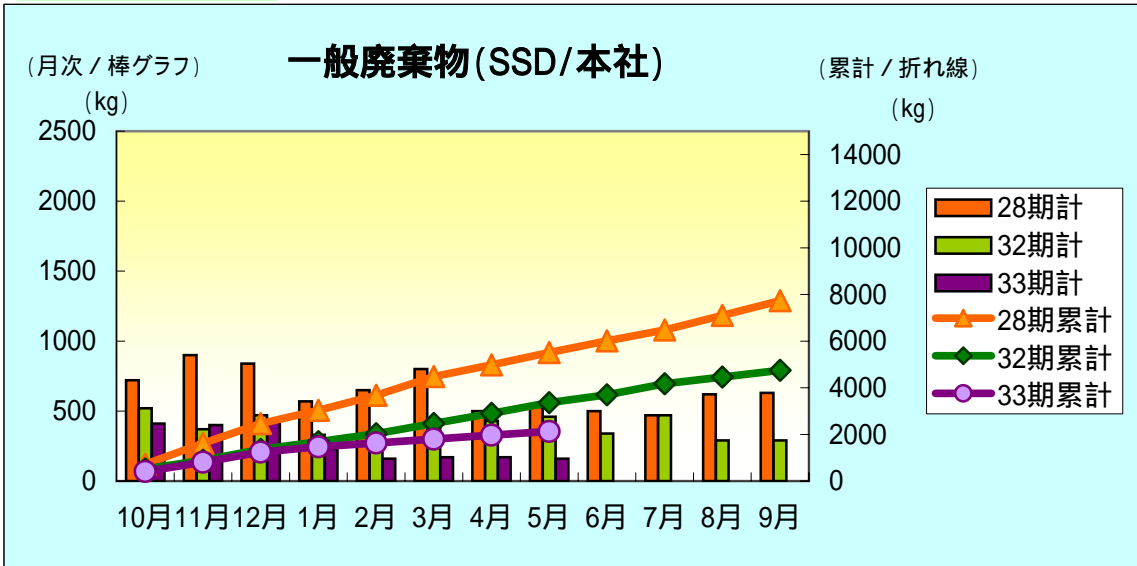
それから20年後の1992年、ブラジルのリオデジャネイロで「環境と開発に関する国際
会議(地球サミット)」が開催された。この地球サミットでは、「環境と開発に関するリオ宣言」を
21世紀に向けた具体的な行動計画の「[オ]」、森林を保全するための合意文書[カ]
が採択され、「気候変動枠組み条約」と「[キ]」の署名が開始された。

2002年、地球サミットから10年経過を機に「[ク]」に関する世界首脳会議が
南アフリカで開催され、参加各国政府首脳の政治的意志を示す「ヨハネスブルク宣言」と
[ク]を進める指針となる「実施計画」を採択した。また、2005年2月には、ロシアの参加
により、先進国等の温室効果ガス排出量の削減目標を定めた「[ケ]」が発効した。

近年、環境問題は主要国首脳会議(サミット)の主要議題として扱われるようになって
きており、2007年にドイツのハイリゲンダム、2008年に日本の洞爺湖、2009年には
イタリアのラクイラで開催されたサミットのなかでも[コ]対策が取り上げられた。

解答は、次のページ下にあります。 皆さん、わかりましたか？！

SSD(本社)

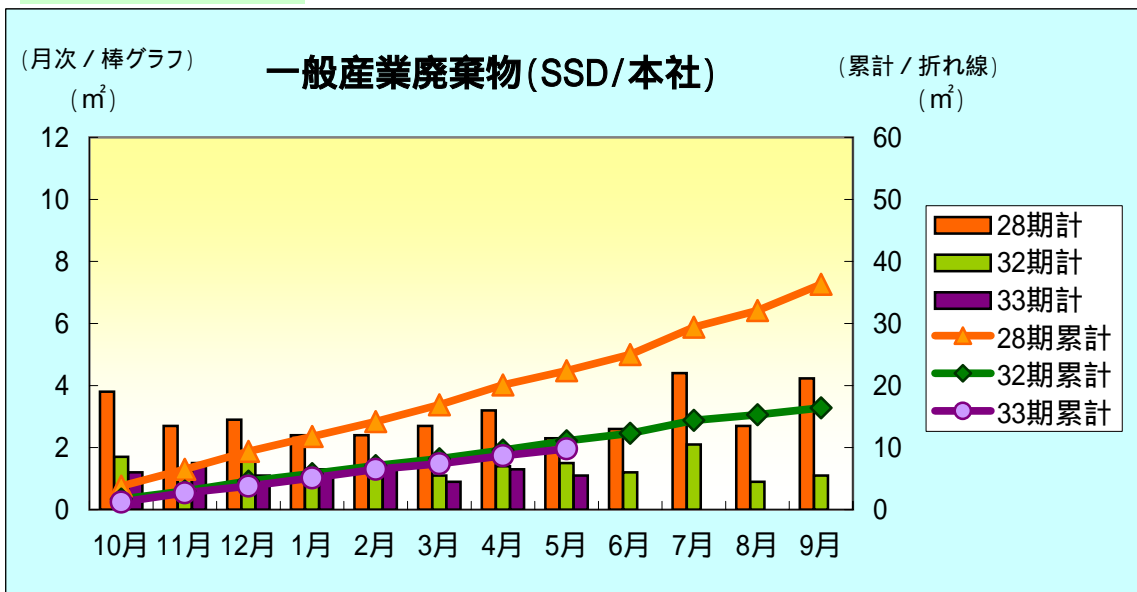


考察:

順調に廃棄量を削減しています。

事務局

SSD(本社)



考察:

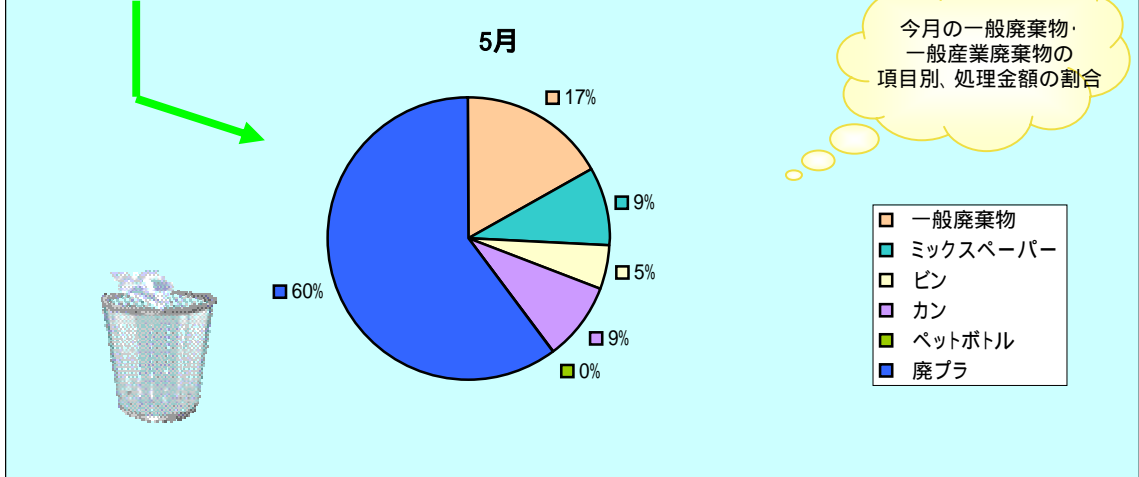
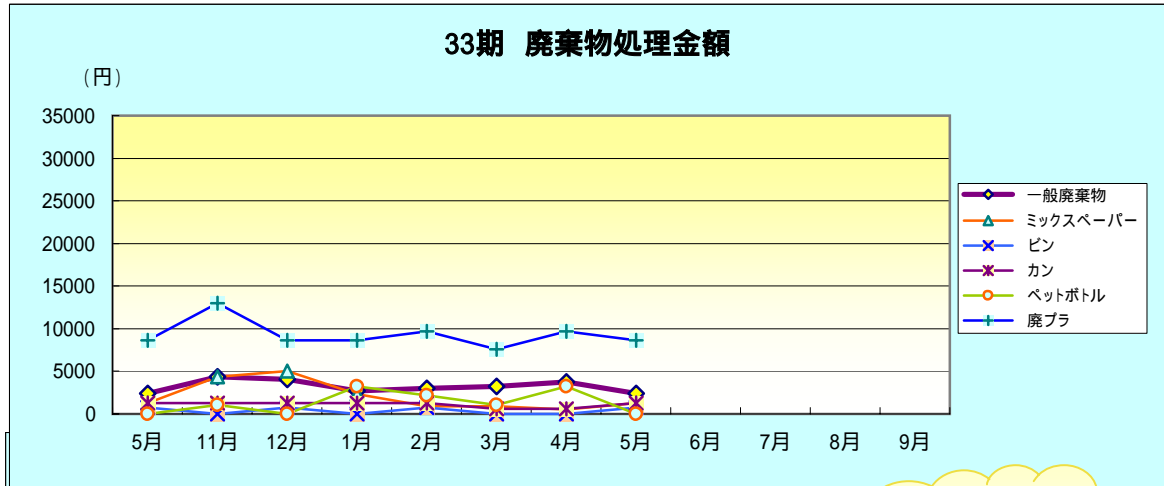
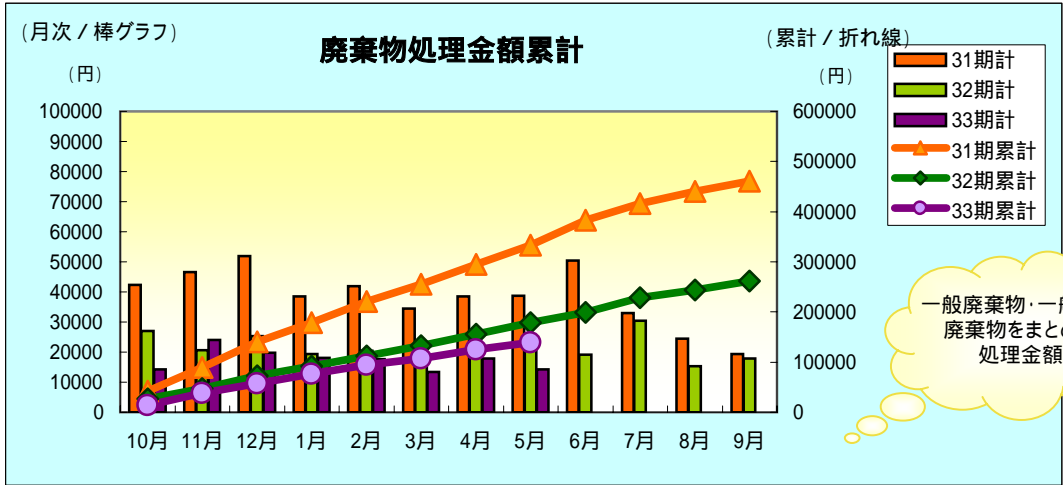
廃棄量を削減しています。

事務局

【2009年度第7回(第4問)解答】

ア)工業投資 イ)環境汚染 ウ)かけがえのない地球 エ)人間環境宣言 オ)アジェンダ21
カ)森林原則声明 キ)生物多様性条約 ク)持続可能な開発 ケ)京都議定書 コ)地球温暖化

SSD(本社)



考察:

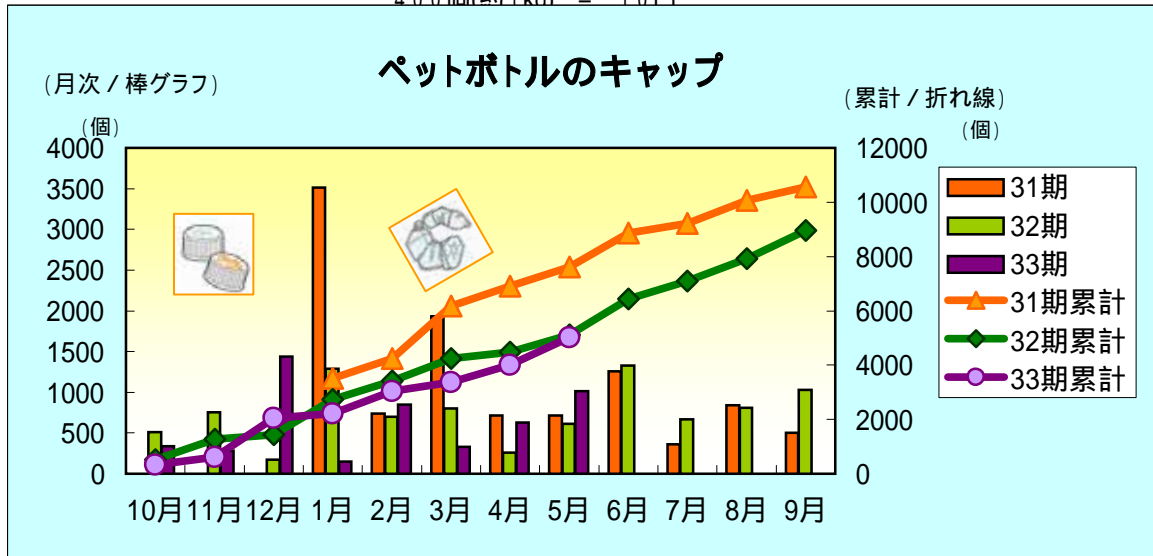
5月、捨てられたペットボトルの量が少なかったため、0%となっています。
事務局

全社活動項目 (Part-4/7)

ペットボトルのキャップ

SSDグループ全社

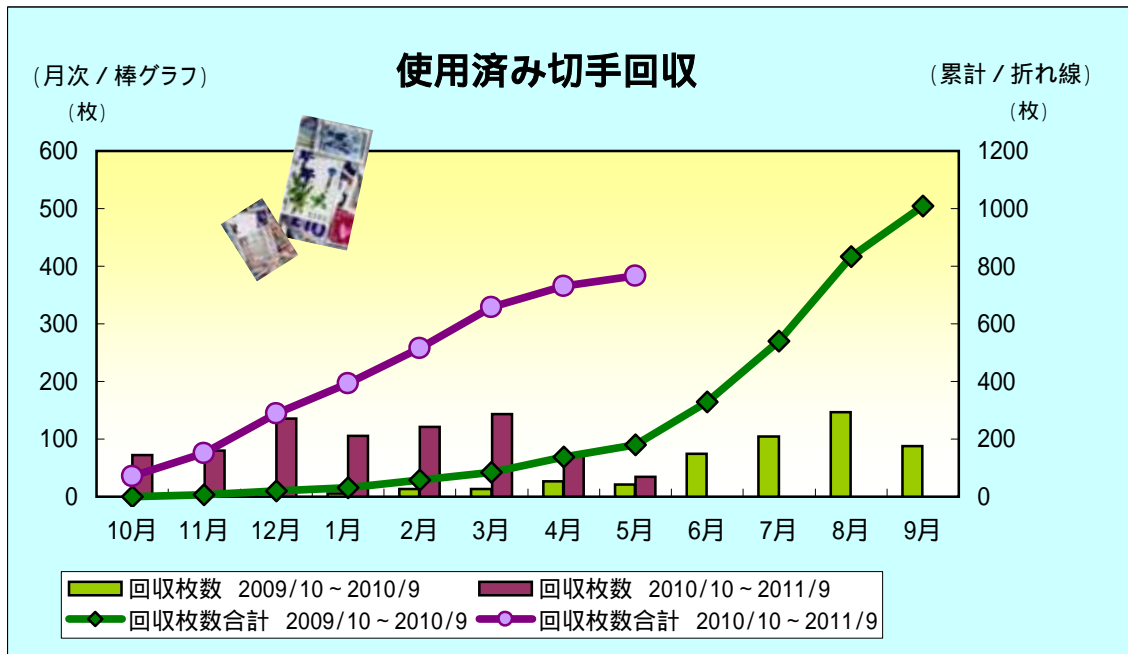
換金率: PETボトルキャップ
4.00個(約1kg) = 1.0円



考察:

石井最高顧問からペットボトルのキャップをお預かりました。
この場を通じて、お礼を申し上げます。いつもご協力して頂き、誠にありがとうございました。
(事務局)

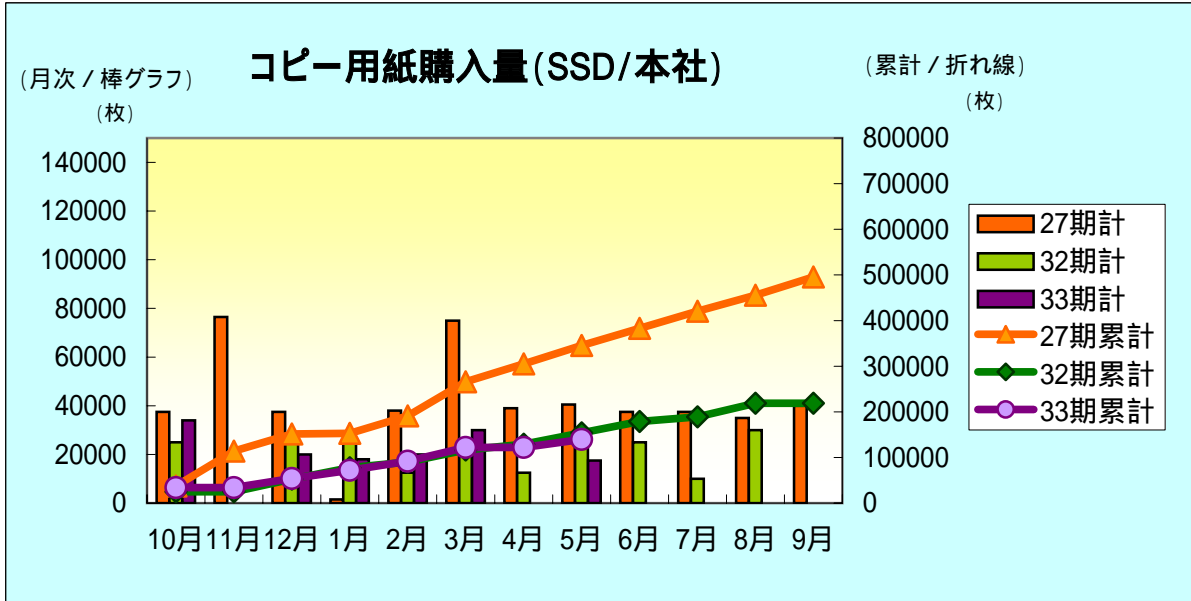
SSDグループ全社



考察:

順調に使用済み切手が集まっています。
(事務局)

SSD(本社)

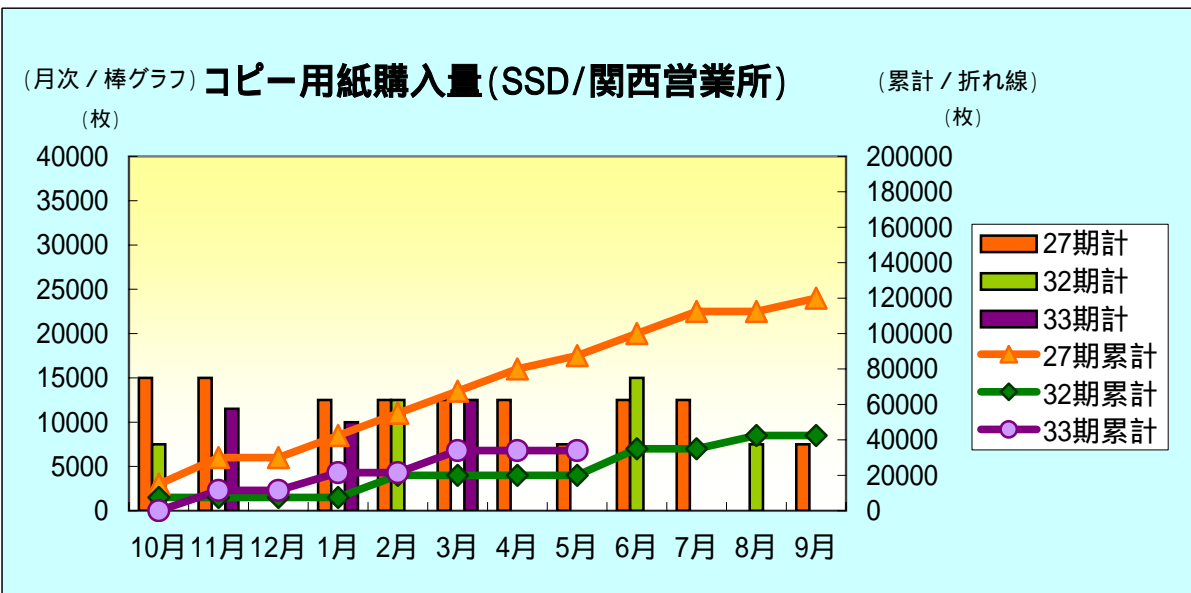


考察:

経過観測中です。

(事務局)

SSD(関西営業所)

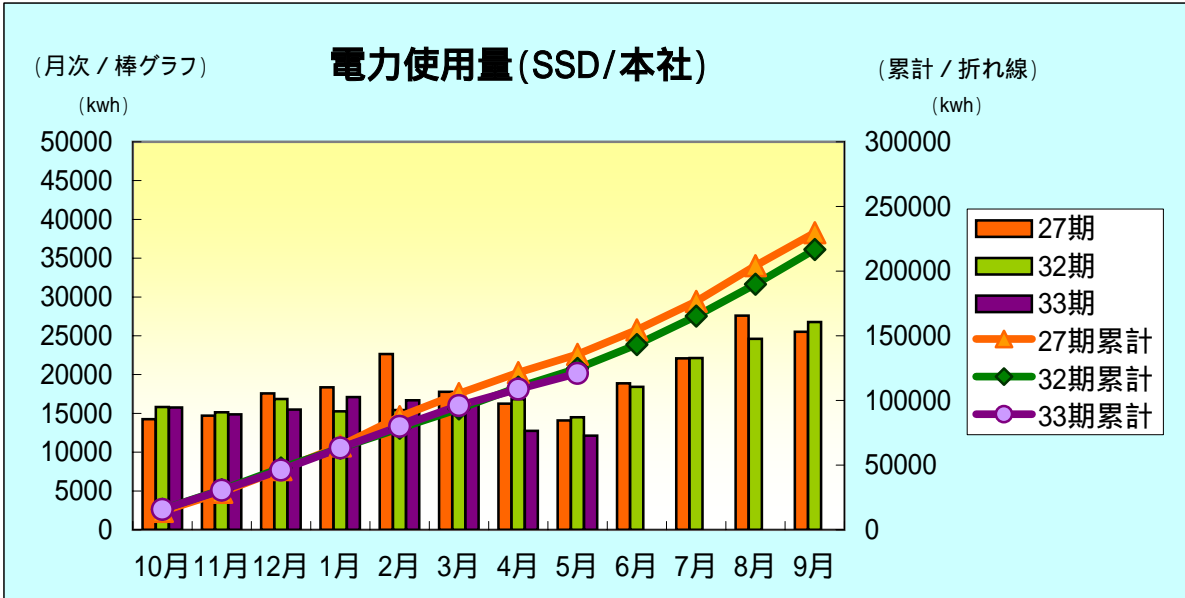


考察:

経過測定中です。

(事務局)

SSD (本社)

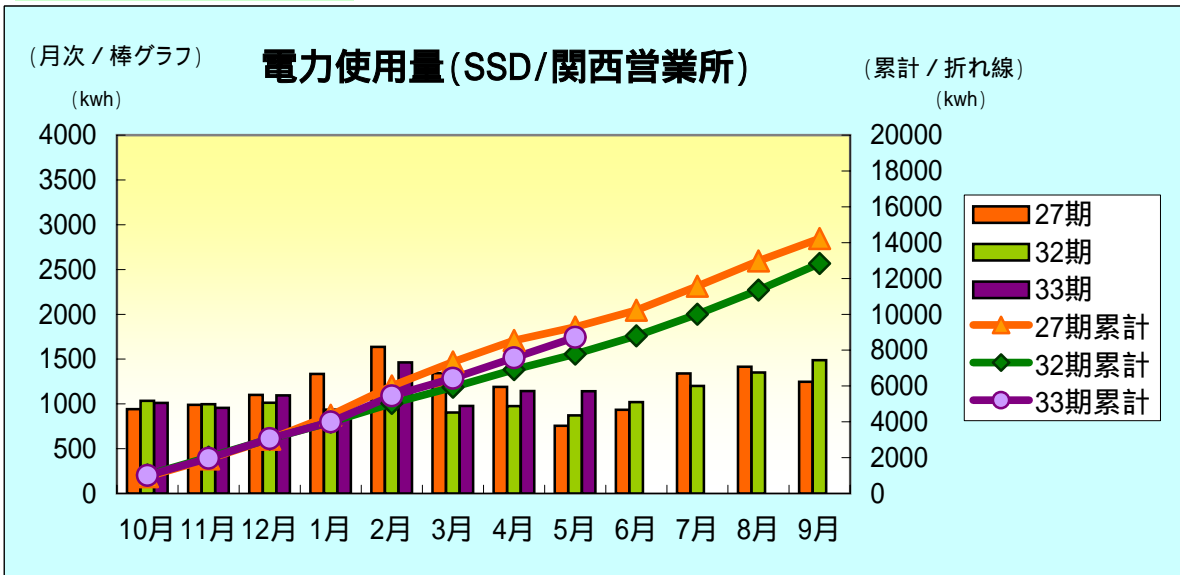


考察:

今月も電力使用量が減少しています。

(事務局)

SSD (関西営業所)

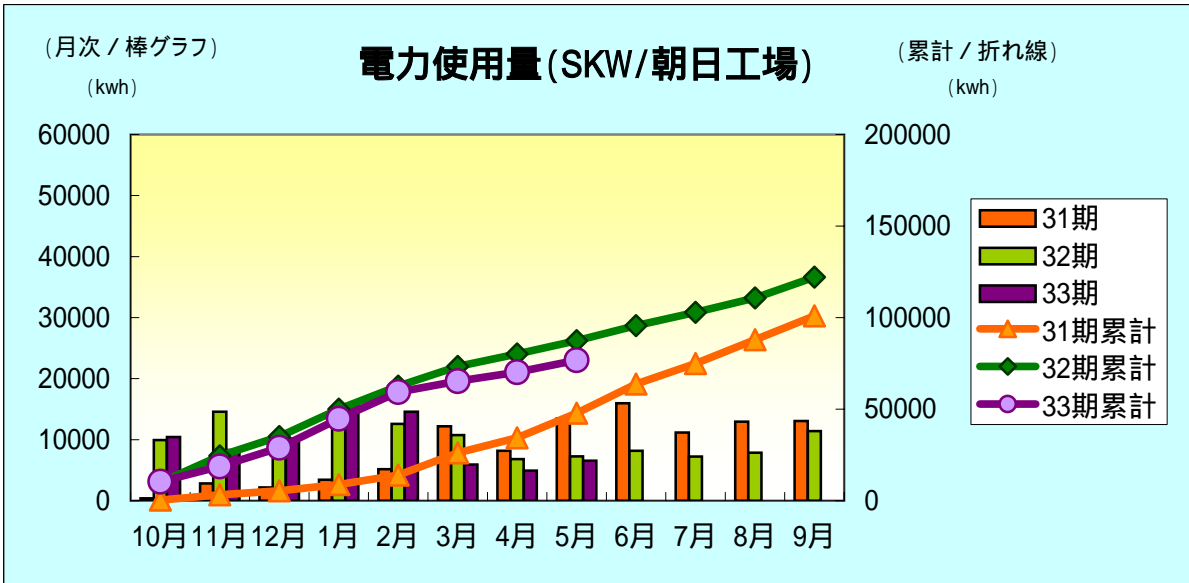


考察:

継続して監視測定中。

(事務局)

SKW(朝日工場)

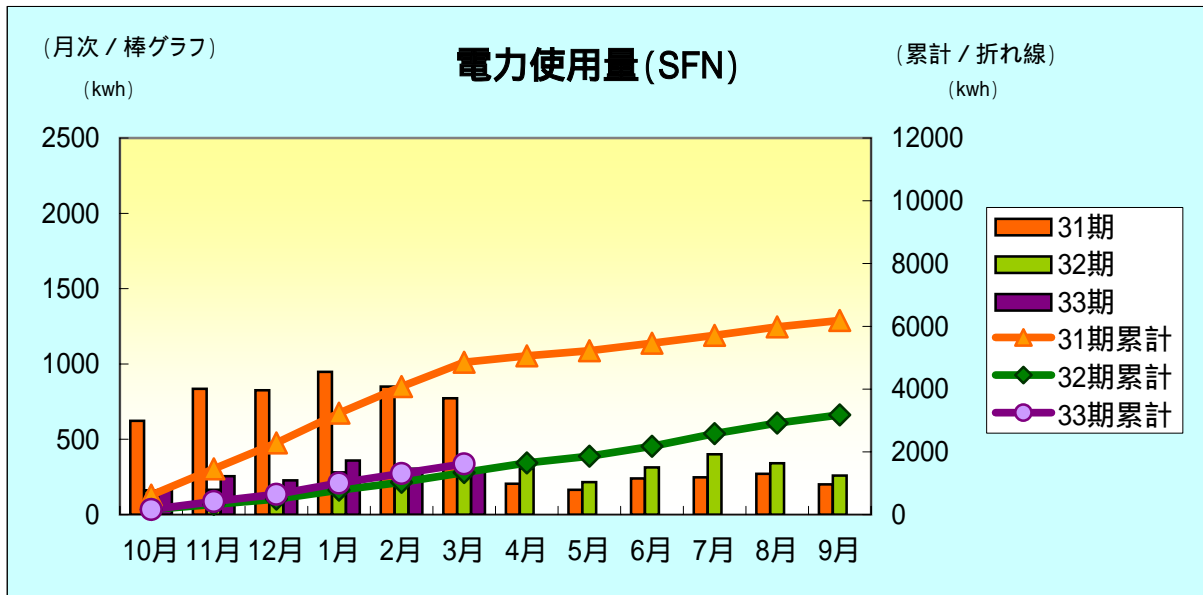


考察:

継続監視測定中

(事務局)

SFN



考察:

継続監視測定中

(事務局)

「化学物質管理システム」説明会参加のご報告

サンシングループの代表としてサンシン電気(本社)齊藤が、5月19日三菱総研ビルで開催されましたエコステージ協会主催「化学物質管理システム」説明会に参加してきました。

この説明会に参加した企業はセットメーカーが中心で、5社10名の方が参加しました。メーカーとして、環境規制に準じた製品を提供することで安全なものを市場に出すことが必要不可欠になっています。



今回の説明会では、2007年に規制されたREACH規制の説明、及びこの規制だけでなく含有化学物質規制に対応することの重要性を教えて頂きました。

- < 含有化学物質規制に対応する利点 >
- 取引先からの信頼性の向上
 - 競争力の向上
 - 製品含有化学物質管理システム構築による企業体質の改善
 - 受注量の増加

REACH規制の生まれた背景

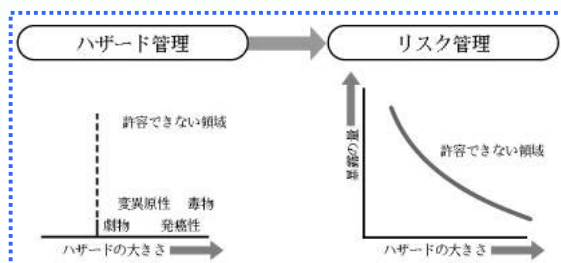
化学物質には有用性と有害性の両側面があります。有用性を利用して経済性を優先するなかで、有害性の管理が不十分になり、公害や事故など、人の健康や生態系に悪影響を及ぼす甚大な問題が世界中で発生しました。

このような状況から、地球の持続的発展のためには化学物質管理の見直しが必要であるという考え方が、世界の共通認識になり、この認識に沿って制定されました。



REACH規制の考え方

化学物質を単にハザード(有毒性の程度)の大きさを評価するのではなく、化学物質が影響を受ける対象とどのような状況で接触しているかという、暴露の要素も加味して影響の大きさを評価し、ハザードの大きさと暴露量との積で表される領域のうち、許容できない領域に存在するものを、何らかの手段によって許容できるレベルまで下げようという「リスク管理」の考え方をしています。



成形品を対象となる許可候補物質(現時点46物質)が重量比で0.1%を超えて含まれる場合、成形品の受領者に含有情報を伝える必要があります。また、消費者から含有物質の問い合わせには、45日以内に回答しなければなりません。

サンシン電気で設計したカスタム電源に対する環境調査で、REACH規制の調査依頼を受ける頻度が高くなっています。引き続き、環境調査には、すばやく対応していきます。

(事務局)